

八月廿四日兵發勞社第一二七號ニ以テ申(通)致ノ  
 通本月廿日、會社側ノ田峯自ナルヲ以テ被解雇者  
 二十余名、正千ヨリ會社食堂ニ参集シ各自會社支  
 給額ニ對スルシテ下ノ鳴ラシ待テ居リタルカ午後三時ニ至リ  
 事務員食堂ニテ會見スルコトナリ被解雇者代表  
 西田鏡雄、井田(神樂會會長)ノ兩名ト會社側ハ大阪  
 支社員金子文ニ代表トナリ會見先ツ金子社員ハ自分ハ會  
 社ノ意思ヲ諸君ニ傳達スルニ過キスト前提ニ事業界  
 不振ノ結果最近會社ハ約五十萬円ノ欠損ヲ来タシ  
 事業縮少ノ已ムナキ窮境ニ陥レリ故ニ解雇者以外  
 ノ現社員ニ對シテモ一割ノ減俸ヲ為スコトニ決定シ居  
 レル状態ナルヲ以テ曩ニ發表シタル額以上ハ到任支給  
 シ能ハサル処ナルモ予告半當トシテ二週間カシ改メシ

兵發勞社第一二七號

大正十三年八月十九日

兵庫縣知事 平塚廣義

内務大臣 若槻禮次郎殿  
 分務大臣 幣原喜重郎殿  
 社會局長 宮池田 宏殿  
 警視總監 太田 政弘殿  
 京都大阪 神樂川各縣縣知事殿

又一ルヲ以テ一可動車會社職工解雇  
 紛議ニ果スル件  
 左社ノ事業縮少ノ一端トシテ労働者ヲ解雇シ紛議ヲ